



公式HP



公式Instagram

## 第38回 鈴鹿市ワークキャンプを実施しました!!

期間は  
7月22日(火)から  
8月8日(金)でシカ!!



### 目 的

市内小学校の児童の皆さんが、地域で暮らす高齢者や障がい者、園児とのふれあいや交流活動を通して、それぞれの特性に応じた暮らしやすい環境について気づくことをねらいとしています。また、それぞれの個性や人格を認め合い、「思いやりの心大切さ」を学び、「共に生きる」ことの尊さに気づくことを目的としています。



介護用リフト体験

### ワークキャンプってなに??

参加希望者が市内の福祉施設や保育園・認定こども園に出向き、さまざまな体験をすることで福祉について学びます。

園では保育活動と一緒に参加することで、園児の個性を理解する経験をするなど福祉のこころを育みます。

また、福祉施設では高齢者や障がい者との関わりの中で配慮する点などを学び、福祉の視点について考えます。



車椅子体験



水遊び

### ワークキャンプに参加した感想



- ・保育士さんの仕事を体験して、将来保育士さんになりたいと思った。
- ・高齢者が私たちの歌を聞いて喜んでくれたのがうれしかった。
- ・園児に絵本の読み聞かせをして楽しかった。
- ・介護用リフトや福祉ベッドの使い方を学べて良かった。
- ・1日一緒に過ごした園児と保育士さん、社協職員にメッセージ付きの折り紙を渡したら喜んでもらえてうれしかった。
- ・楽しかったので、来年もワークキャンプに参加したい。

お問合せ先 地域福祉課 地域福祉グループ TEL : 059-373-5750

### ふれあいふくし総合相談のご案内

|        |                                                               |
|--------|---------------------------------------------------------------|
| 弁護士相談  | 遺言・離婚・契約(金銭・賃貸)などの法律相談/第1・第4土曜日13時~15時30分 第2水曜日10時30分~12時 要予約 |
| 司法書士相談 | 財産(不動産・登記等)に関することについて/第3土曜日13時~15時 要予約                        |
| 心配ごと相談 | 日常の悩み事について/毎週月曜日13時~15時 ※相談日は、若干変更することもありますので、ご確認の上お越しください。   |

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

■善意の寄付・香典返しの寄付について■  
詳しくは、鈴鹿市社会福祉協議会まで TEL:059-382-5971



# 9月21日は『認知症の日』です！

広く認知症についての関心と理解を深めるため、認知症の日が定められています。

## なぜ早期発見・早期予防が重要？

認知症における予防とは、「認知症にならない」ということだけでなく、認知症の発症や進行を遅らせるという意味です。

認知症とも正常とも言い切れない中間的な段階をMCI(軽度認知障害)といいます。認知症になる前のMCIの段階で予防することで、回復する可能性もあります。また、発症後の予防は手遅れということではなく、二次予防、三次予防をしていくことで軽度から中度、中度から重度などへの症状の進行を遅らせることができます。

症状が軽いうちに対応できると、家族とこれからの生活について相談し備えることができ、どのような薬が使えるか、どのように治療していくか等の選択肢が広がります。



この段階での予防で回復する可能性があります

健常者

MCI

(軽度認知障害)

認知症

軽度

中度

重度

初期症状はご本人が気づきにくいので、家族や周囲の人の「気づき」が「カギ」になります。

鈴鹿市認知症初期集中支援チームでは、適切な医療・介護サービスなどにつなげるための支援や対応方法などの助言を行っています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

## お問合せ先

鈴鹿市認知症初期集中支援チーム

(平日9:00~17:00)

TEL:059-367-7770



鈴鹿市認知症  
初期集中支援チーム

# すずかのきらめき人

SS ピンポンみつばち  
敷島さん

紹介者 鈴鹿SSピンポンクラブ 黒田さん

相手の気持ちを汲み取り、常に前向きで、周囲を明るく元気づけるような言動を心がけてみえる方。「コミュカおばけ」です。



次号では私が感銘を受けた「すずかのきらめき人」を紹介します♪

敷島さんは35年前、「ふれあい広場鈴鹿」のボランティアに登録したことがきっかけで、様々なボランティア活動が続けてこられたそうです。

共通の知り合いのボランティアの方から、2021年2月に敷島さんを紹介していただきました。「ボランティア活動では、参加者と同じ目線で一緒にその時を楽しんでいる。」と話す敷島さんは、障がいをもつ私にとって、相談しやすく信頼のおける存在となりました。その年の5月から「SSピンポンみつばち」の代表として、子どもから高齢者まで、障がいの有無に関係なく楽しめるSSピンポン(生涯・スポーツ)のB級審判員の資格を取得され、普及活動に力を入れておられます。



「コミュカおばけ」には、単に話が上手いだけでなく、どんな相手とも円滑に会話を進め、良好な人間関係を築ける人という意味が込められているでシカ!



## 有料広告

※有料広告掲載に関するお問合せは、総務管理グループ(TEL:059-382-5971)へ。内容に関する責任は広報主に帰属します。

負担はかたくなに！  
またまた  
がんばるよ！  
子どもたちに！

家族葬 **35万円** 福祉葬祭

きれい福祉会館 0120-67-8881

第33回 生命の輝き 福祉の森まつり  
～届け!福祉の森～

10月12日(日) 10時～15時  
鈴鹿市 深谷公園

雨天中止 (小雨対応します)

歌謡ショー ベイビーズ  
要安丸花歌謡ショー他 豪華ゲスト多数  
模擬店・キッチンカー・お楽しみ抽選会

伊勢亀鈴会 0513-0837 鈴鹿市八野町428-1

福祉の森まつり実行委員会 059-378-6666